

計算書類に対する注記（社会福祉法人岩蔵の郷）

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

建物、構築物、車両運搬具、器具及び備品、有形リース資産、無形リース資産 定額法

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金 職員に支給する賞与のうち、当該会計年度の負担に属する額を見積り、賞与引当金として計上する。

3. 重要な会計方針の変更

該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

- ・ 独立行政法人福祉医療機構
- ・ 京都社会福祉事業企業年金基金

5. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する財務諸表は以下のとおりになっている。

(1) 法人全体の財務諸表（第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式）

(2) 事業区分別内訳表（第1号の2様式、第2号の2様式、第3号の2様式）

当法人では社会福祉事業に全ての拠点を含めるため、作成しない。

(3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表（第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式）

(4) 収益事業における拠点区分別内訳表（第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式）

当法人では収益事業を実施していないため、作成しない。

(5) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

洛翠園拠点区分（社会福祉事業）

ア 「法人本部」

イ 「特別養護老人ホーム 洛翠園」

ウ 「老人デイサービスセンター 洛翠園」

エ 「短期入所事業所 洛翠園」

オ 「居宅介護支援事業所 洛翠園」

サテライト特養ユニティ長谷拠点区分（社会福祉事業）

ア 「地域密着型介護老人福祉施設 サテライト特養ユニティ長谷」

イ 「短期入所生活介護 サテライト特養ユニティ長谷」

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	132,818,000	0	0	132,818,000
建物	879,463,739	0	46,195,594	833,268,145
合計	1,012,281,739	0	46,195,594	966,086,145

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

8. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

建物（基本財産・構築物）	174,563,054 円
計	174,563,054 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金（一年以内返済予定額を含む）	208,766,753 円
計	208,766,753 円

9. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物(基本財産)	1,607,037,378	773,769,233	833,268,145
建物	1,638,000	960,277	677,723
構築物	13,297,633	10,099,074	3,198,559
車輛運搬具	14,323,016	14,304,256	18,760
器具及び備品	72,070,123	62,249,836	9,820,287
有形リース資産	3,643,524	2,558,709	1,084,815
無形リース資産	4,812,480	3,592,188	1,220,292
合計	1,716,822,154	867,533,573	849,288,581

10．債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

該当なし

11．満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

12．関連当事者との取引の内容

該当なし

13．重要な偶発債務

該当なし

14．重要な後発事象

該当なし

15．合併及び事業の譲渡若しくは事業の譲受け

該当なし

16．その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び

純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

計算書類に対する注記（洛翠園）

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当なし
- (2) 固定資産の減価償却の方法
建物、構築物、車両運搬具、器具及び備品、有形リース資産、無形リース資産 定額法
- (3) 引当金の計上基準
賞与引当金 職員に支給する賞与のうち、当該会計年度の負担に属する額を見積り、賞与引当金として計上する。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

- ・ 独立行政法人福祉医療機構
- ・ 京都社会福祉事業企業年金基金

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

- (1) 洛翠園拠点財務諸表（第1号の4様式、第2号の4様式、第3号の4様式）
- (2) 拠点区分事業活動明細書（会計基準別紙4）
- ア 「法人本部」
- イ 「特別養護老人ホーム 洛翠園」
- ウ 「老人デイサービスセンター 洛翠園」
- エ 「短期入所事業所 洛翠園」
- オ 「居宅介護支援事業所 洛翠園」
- (3) 拠点区分資金収支明細書（会計基準別紙3）
- ア 「法人本部」
- イ 「特別養護老人ホーム 洛翠園」
- ウ 「老人デイサービスセンター 洛翠園」
- エ 「短期入所事業所 洛翠園」
- オ 「居宅介護支援事業所 洛翠園」

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	132,818,000	0	0	132,818,000
建物	697,098,956	0	35,195,306	661,903,650
合計	829,916,956	0	35,195,306	794,721,650

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物（基本財産）	1,290,544,400	628,640,750	661,903,650
建物	1,638,000	960,277	677,723
車両運搬具	8,236,200	8,236,194	6
器具及び備品	34,306,478	28,445,186	5,861,292
有形リース資産	1,490,400	1,266,840	223,560
無形リース資産	2,818,800	2,395,980	422,820
合計	1,339,034,278	669,945,227	669,089,051

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

該当なし

10．満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11．重要な後発事象

該当なし

12．その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び

純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

計算書類に対する注記（サテライト特養ユニティ長谷）

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

建物、構築物、車両運搬具、器具及び備品、有形リース資産、無形リース資産 定額法

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金 職員に支給する賞与のうち、当該会計年度の負担に属する額を見積り、賞与引当金として計上する。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

- ・ 京都社会福祉事業企業年金基金

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

(1) サテライト特養ユニティ長谷拠点財務諸表（第1号の4様式、第2号の4様式、第3号の4様式）

(2) 拠点区分事業活動明細書（会計基準別紙4）

ア 「地域密着型介護老人福祉施設 サテライト特養ユニティ長谷」

イ 「短期入所生活介護 サテライト特養ユニティ長谷」

(3) 拠点区分資金収支明細書（会計基準別紙3）

ア 「地域密着型介護老人福祉施設 サテライト特養ユニティ長谷」

イ 「短期入所生活介護 サテライト特養ユニティ長谷」

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	182,364,783	0	11,000,288	171,364,495
合計	182,364,783	0	11,000,288	171,364,495

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

建物（基本財産・構築物）	174,563,054 円
計	174,563,054 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金（一年以内返済予定額を含む）	208,766,753 円
計	208,766,753 円

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物（基本財産）	316,492,978	145,128,483	171,364,495
構築物	13,297,633	10,099,074	3,198,559
車両運搬具	6,086,816	6,068,062	18,754
器具及び備品	37,763,645	33,804,650	3,958,995
有形リース資産	2,153,124	1,291,869	861,255
無形リース資産	1,993,680	1,196,208	797,472
合計	377,787,876	197,588,346	180,199,530

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

該当なし

10．満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし

11．重要な後発事象
該当なし

12．その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び
純資産の状態を明らかにするために必要な事項
該当なし